

メジアン (新課程) 93番

問題 正の実数 a, b, c に対して, 不等式 $\frac{1}{a} + \frac{1}{b} + \frac{1}{c} \geq \frac{9}{a+b+c}$ を証明せよ。また, 等号が成り立つための条件を求めよ。

方針 多くの等式や不等式の証明問題において, そのままでは証明するのが難しいため, それと同値関係にある. より易しい式に変形し, それを証明するという手法を取ることがあります。この問題もまさにそういうタイプの問題で, 分数式のままでは難しいので, 分母を払った式を作り, それを証明することになります。

解答 a, b, c は全て正の実数なので, $\frac{1}{a} + \frac{1}{b} + \frac{1}{c} \geq \frac{9}{a+b+c} \Leftrightarrow (a+b+c)(ab+bc+ca) \geq 9abc \dots\dots \textcircled{1}$

よって, ①式を証明すれば, 与式を証明したことになる。

さて, ①式について

$$\begin{aligned}(\text{左辺}) - (\text{右辺}) &= a^2b + b^2c + c^2a + ab^2 + bc^2 + ca^2 + 3abc - 9abc \\ &= a(b^2 - 2bc + c^2) + b(c^2 - 2ca + a^2) + c(a^2 - 2bc + b^2) \\ &= a(b-c)^2 + b(c-a)^2 + c(a-b)^2 \geq 0\end{aligned}$$

よって, (左辺) \geq (右辺) となり, ①式が成立し, 与式は成立する。等号成立は $a=b=c$ のとき。